



刈谷市の『国際化・多文化共生』かわら版

Vol.04 / FREE

KARIYA GLOCAL LETTER

『刈谷市国際化・多文化共生推進計画』(H24.3策定)に掲げた3つの重点協働プロジェクトの取り組み状況を報告する広報紙

【地球市民拠点プロジェクト】グローバル・カレッジ2013 in KARIYA 第2回 開催報告

11月9日(土)、外国人市民向けに、公共施設連絡バスの乗り方を学び交流を楽しむ、「刈谷をバスで小旅行(刈谷市国際プラザ～ミササガパーク)」が行われました!



「交通手段がないので参加できない」という外国人の声を受け、公共施設連絡バスを知ってもらうとともに、外国人と日本人が楽しく交流することを目的としたイベントを開催しました。刈谷市国際プラザに集まった参加者に、市民スタッフが時刻表の見方を説明した後、実際に公共施設連絡バスを使ってミササガパークまで小旅行しました。ミササガパークでは、まず、外国人日本人混合の4つのチームに分かれて簡単な自己紹介。それから「刈谷ものしりクイズ」に答えてカレーの具材(牛肉、鳥肉、



海老、茄子)争奪戦。そして、メンバーが協力してカレーを作りました。

カレーは4チームそれぞれ具材も味も異なるため、自チームのカレーライスを食べた後は、他チームのカレーも味わいました。食事の後は、バスの時間までたっぷり2時間、子どもが多かったので、「長なわとび」で遊んだり、チーム対抗で「ボール回しゲーム」を行ったり、「ドッチボール大会」をしたりと、大人も童心にかえって子どもと一緒に、国籍に関係なく、レクリエーション・ゲーム楽しみました。

参加者のアンケートおよびプロジェクト会議でのふりかえりでは、カレー作りやレクリエーション・ゲームを行うことで、楽しく対話や交流ができてよかった意見が多く、満足度の高いイベントとなりました。



開催概要

- 日時: 2013年11月9日(土) 10:00-16:00
- 場所: 刈谷市国際プラザ、ミササガパーク
- 参加者数: 21人(うち外国籍12人:タイ、中国、ブラジル、インドネシア)、市民スタッフ7人、事務局6人、総勢34人
- プログラム:
 1. 会場設営・最終ミーティング 9:00-[30]
 2. 受付・おもてなし 9:30-[30]
 3. あいさつ・バスの乗り方説明・移動 10:00-[20]
 4. 公共施設連絡バスで移動 10:20-[17]
 5. ミササガパーク カレー作り交流 10:37-[118]
 6. ミササガパーク ゲームで交流 12:35-[141]
 7. 公共連絡バスで移動 14:56-[13]
 8. ふりかえり・アンケートなど 15:09-[21]
 9. 片付け・スタッフふりかえり 15:30-[30]

参加者アンケート結果 ★満足度=100% 全員が参加して「よかった!」と答えました。具体的には以下のとおりです。

問1 参加してよかったですか?

- ◇ とてもよかった 15人 (71%)
- ◇ よかった 6人 (29%)
- ◇ どちらでもない 0人 (0%)
- ◇ よくなかった 0人 (0%)

問2 よかったのはどんなところですか? (複数回答)

	参加者全体	外国籍参加者	日本人参加者
◇ 公共連絡バスの乗り方を知ることができた	7人 (33%)	7人 (58%)	0人 (0%)
◇ カレーと一緒に作ったり食べたりできた	17人 (81%)	9人 (75%)	8人 (89%)
◇ いろいろな楽しいゲームができた	15人 (71%)	9人 (75%)	6人 (67%)
◇ 国籍や文化の違う人と話することができた	15人 (71%)	10人 (83%)	5人 (56%)
◇ 新しい友人・知人ができた	13人 (62%)	8人 (67%)	5人 (56%)



【地球市民拠点プロジェクト】グローバル・カレッジ2013 in KARIYA 第3回 開催報告

がつ にち ど こくさい おやこ たの
12月21日(土)、国際プラザにて親子でワイヤーアートを楽しみながら、
 しょう しゃ せいかつじじょう しえん し こうざ おこな
タイの障がい者の生活事情やその支援について知る講座が行われました!



● 「ワイヤーアート」を知っていますか?きれいな色の針金を曲げて、アクセサリーや小物などを作って楽しむアートのことです。グローバル・カレッジ 2013inKARIYA の第3回は、刈谷市に拠点を置く国際協力団体「WAFCA(ワフカ)」と協働して、ワイヤーアートづくりを楽しみました。小さな子どもの安全にも配慮しながら製作したのは、お魚の形をしたフォトスタンドや指輪などです。

● WAFCAの主な活動は、アジアの障がい者に「車いす」を様々なカタチで提供することですが、「ワイヤーアート」をタイの障がい者に作ってもらうことで就労機会を生み出したり、製作されたワイヤーアートを日本で販売し、その収益を障がい者に還元しています。本講座では、その活動内容をスライドで知ったり、障がい児スラック君の生活事情のビデオを観て、国際協力について学びました。



■ 開催概要 ■

- 日時:2013年12月21日(土) 13:30-16:00
- 場所:刈谷市国際プラザ
- 参加者数:22人(うち外国籍6人:ブラジル、中国、フィリピン)、市民スタッフ9人、事務局5人、総勢36人
- プログラム:
 1. 会場設営・最終ミーティング 12:00-[75]
 2. 受付 13:15-[15]
 3. ワイヤーアートの国際協力説明 13:30-[15]
 4. ワイヤーアートづくり 13:45-[35]
 5. WAFCAの紹介 14:20-[12]
 6. タイの障がい者のビデオ上映 14:32-[13]
 7. 質疑応答 14:45-[10]
 8. アンケートなど 14:55-[5]
 - 3-8. 同じ内容を時間差で実施 14:30-[90]
 9. 片付け・スタッフふりかえり 16:00-[30]



■ 参加者アンケート結果 ★満足度=100% 全員が参加して「よかった!」と答えました。具体的には以下のとおりです。

問1 参加してよかったですか?
 ◇ とてもよかった 13人 (65%)
 ◇ よかった 7人 (35%)
 ◇ どちらでもない 0人 (0%)
 ◇ よくなかった 0人 (0%)

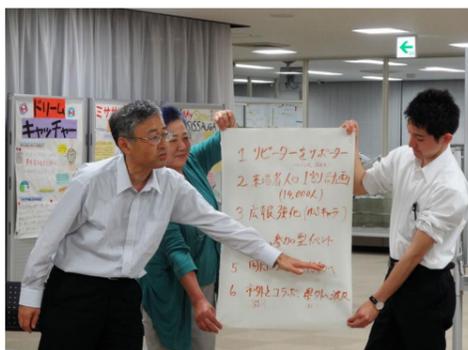
問2 よかったのはどんなところですか? (複数回答)

	参加者全体	外国籍参加者	日本人参加者
◇ ワイヤーアート工作が楽しかった	16人 (81%)	5人 (83%)	11人 (73%)
◇ タイの障がい者を支援していることがわかった	9人 (48%)	3人 (50%)	6人 (40%)
◇ WAFCA・国際協力NGOを知ることができた	5人 (24%)	2人 (33%)	3人 (20%)
◇ タイの子どもや生活を知ることができた	6人 (29%)	1人 (17%)	5人 (33%)



■ 各セクター(市民・企業・学校・行政)が参画する地球市民拠点プロジェクト!

「国際化・多文化共生推進計画」で、新たにできた刈谷市国際プラザを、各セクターが参画して「地球規模で考え地域で行動する市民=地球市民」を育てる拠点にしていこうと、2012年度に「地球市民拠点プロジェクト」が始動しました。2012年度は5回のグローバル・カレッジ2012を開催し、延べ75人の外国人と118人の日本人が集い、交流したり学び合ったりしました。プロジェクト会議のメンバーは当初15人からスタートしましたが、グローバル・カレッジを通して新たな参加者が増えていき、現在は26人となっています。プロジェクトの2013年度の目標(下表参照)実現をめざして参加型で活動しています。ぜひあなたの参画をお待ちしています!



プロジェクト2013の目標

1. 国際プラザの認知度向上
2. 来場者増(人口の1割!)
3. 居場所化(外国人も誰でも)
4. 情報共有・関係づくりの場
5. 楽しく学び・交流できる場
6. 気づきから行動へ
7. 活動の担い手増
8. 市外、県外への波及

■ プロジェクトの経過 ■

- 5/30 第1回プロジェクト会議(目標設定)
- 6/26 第2回プロジェクト会議(テーマ決め)
- 7/中 グロカレ各回チーム会議
- 7/24 第3回プロジェクト会議(内容決め)
- 9/04 第4回プロジェクト会議(①検討)
- 9/17 グロカレ②チーム会議
- 10/02 第5回プロジェクト会議(①②検討)
- 10/13 グローカル・カレッジ2013 ①開催
- 10/30 第6回プロジェクト会議(②③検討)
- 11/09 グローカル・カレッジ2013 ②開催
- 12/04 グロカレ③チーム会議
- 12/05 第7回プロジェクト会議(③④検討)
- 12/21 グローカル・カレッジ2013 ③開催